

04.常陸太田市立図書館

図書館管理システム貸借仕様書

令和 4 年 10 月

常陸太田市立図書館

04.常陸太田市立図書館図書管理システム貸借仕様書

1. 目的

令和5年3月31日に貸借期間が満了する常陸太田市立図書館の図書管理システム貸借の更新にあたり、住民の方への図書館サービスのより一層の充実を図るべく、日々進展しつつある情報技術革新の成果等を積極的に取り組み、現行図書管理システムが有する資産（データ、操作性）を引き継いだ業務システムを提供することにより、利用者への利便性の向上や情報提供の拡大を図ることを目的とする。

なお、今回の更新では、現行の機能を継承しクラウド型で運用することとし、事業経費の削減、職員の運用負荷の低減、セキュリティ向上を実現する。

2. 適用業務

(1) 図書館奉仕系業務全般

- ① 窓口業務の迅速化・正確化
- ② 資料検索業務の迅速化・高精度化
- ③ 各種登録業務の簡便化・正確化・整合化
- ④ 各種統計、リスト作成の簡便化

(2) 図書館ホームページからの情報発信（資料検索・予約含む）

(3) スマートフォン、携帯電話による検索・予約機能

(4) OPACでの検索と図書館からの情報発信

(5) メールによる問い合わせ、予約、予約割当通知、督促通知機能

(6) インターネットパソコンの時間制限管理等

(7) マイナンバーカードの利用券への活用

(8) 電子図書館連携機能の提供

(9) その他図書館業務の簡便化・正確化

3. 対象データ数（目安）

「図書管理システム」の提案にあたっては、以下のデータ等を考慮し、本市と同規模人口の図書館に対応する内容でシステム設計を行うこと

	令和4年3月末現在	5年後	備考
利用者登録数	30,434人	30,500人	
年間貸出冊・点数	166,855冊・点	200,000冊・点	
蔵書（図書・雑誌・AV）	259,477冊・点	260,000冊・点	
年間予約件数	26,854件	30,000件	

4. 導入時期

本稼動は令和5年（2023年）4月1日とする。尚、図書管理システム導入（更新）のため休館期間は2週間程度を見込む。詳細は業者決定後に調整する。

5. システム基本要件

（1）図書管理システムの管理・運用

- ① 図書管理システムは「利用者サービス業務」「管理業務」など図書館の業務全体を処理できるトータルシステムであり、サービス機能の詳細は別紙「図書管理システム 機能仕様（要望）書」の機能を有すること。
- ② 図書管理システムサーバもしくは回線に障害が発生し業務停止した場合、端末にて単独に貸出、返却資料検索、利用者登録等の業務運用が行えること。
- ③ 図書管理システムは、下記条件にて稼動すること。
 - ・クライアントのOSは、Windows 11 Professional で運用可能なこと。

（2）書誌情報について

書誌情報は市販 MARC を収集し、活用すること。現在 TRC の MARC を利用しているが今回導入するシステムでも同様に管理できること。

（3）ネットワーク設定

- ① インターネット回線およびプロバイダは、NTT光回線のサービスを利用し、図書館側で用意する。
- ② 設置機器のネットワーク設定は、ユーザーサイドのレスポンス、セキュリティ対策等、十分な知識と経験を有して設定すること。
- ③ 設置機器の調整と運用に至る全ての設定を行うこと。

（4）現行システムのデータ等の移行

- ① システム切り替え時の日数は別途協議とするが、ホームページの閉鎖などに関連することも鑑み、最短の日数で実施すること。
- ② 現行システムのデータを、受注業者は業務に支障をきたすことなく全て新システムに移行すること。データを移行するに当たっては、情報漏洩対策に万全を期すこと。移行対象については、次のとおりとする。
 - ・書誌データ（図書、雑誌、AV）、資料データ（ローカルデータ）、貸出データ、予約データ、利用者データ、発注データ、統計データ、システムコード、現行システム設定項目、設定パラメータ等
- ③ データ移行については、安全・確実な移行を実現するため、現行業者（NECネクサソリューションズ株式会社）に依頼を行うこと。現行業者の抽出費用を見積りに含めること。受注業者が独自に抽出することは、データセンターへのハッキング行為に当たるので認めない。
- ④ 特に統計データについては、年度末でのシステム切替えである点を考慮して、該当年度分は統計を年度末に一回で出力できるように全データを漏れなく移行すること。職員の作業負荷と数値の正確性を考慮し、職員が手作業による合算処理をする提案は認めない。過去5年以上の統計も移行すること。

(5) 機器構成

- ① 機器構成及び台数は下記の通りとする。尚、各機器の詳細仕様については別紙『装置仕様書』のとおりとする。

装置名称	本館	金砂郷	水府	里美	合計
業務用端末（デスクトップPC）	5	1	1	1	8
業務用端末（ノートPC）	6	1	1		8
業務用端末（タブレットPC）	1				1
バーコードリーダー	11	2	2	1	16
レシートプリンター	5	2	2	1	10
マイクロソフト Office Standard 2021 ライセンス	11	2	2	1	16
OPAC 端末(タッチパネルタイプ)	3	1	1	1	6
インターネット閲覧用端末	1				1
利用者用タブレット	5				5
felica用ICリーダー	11	2	2	2	16
カラープリンター	1				1
モノクロプリンター	2	1	1	1	5
ハンディターミナル	8				8
8ポートハブ	5	2	2	1	10
ルータ	2	1	1	1	5
無線LANアンテナ	3				3
バックアップ用ディスク	2	1	1	1	6
端末台数分のウイルス対策ソフトライセンス					1式

(6) 機器の設置

- ① 利用者端末、カウンター用端末、事務用端末は、指示する設置場所に設置すること。
② LAN配線は新設すること（後述）。

(7) セキュリティ対策

利用者が安心して図書館を利用できるよう次の事項に留意すること。

- ① 図書管理システムの中で個人情報を守るための対応を図ること。
- ・貸出・返却等に必要個人情報は最低限の情報とする。
 - ・個人の貸出記録は返却と同時に消去させる。
 - ・利用者用開放端末（OPAC）には利用者の個人情報を表示しない。
- ② 外部ネットワークを利用した情報交換において、情報を盗聴、改ざん、誤った経路での通信、破壊等から保護するため情報交換の実施基準・手順を備えること。

(8) バックアップ対策

日常的な保守・管理に専任の職員を必要としない機器であるとともに、停電・機器トラブル時における復旧体制を整え、バックアップ対策、及びデータの損失・破壊の予防策があること。またメンテナンスについては日常的に敏速に応じられる体制があること。

(9) 図書館サービス運用の支援体制について

- ① 図書館サービス利用に必要なマニュアル（電子データでの提供）を整えること。
- ② 休日・夜間なども含め異常発生時の早期復旧体制を整えること。
- ③ コールセンター業務のフリーダイヤルを用意すること。受付時間は365日8：00～22：00とする。
- ④ WEBで過去の問い合わせの履歴、質問回答がわかるようなサービスを用意すること。

(10) インターネットパソコンの時間制限管理等

利用者向けインターネットパソコンに、時間制限を設けられるシステムを導入する。具体的にはICカード、あるいはUSBメモリ形状の物理的な機器を接続(挿入)することにより、利用開始できるようにすること。

その利用時間は30分などに制限できるような設定が可能なこと。また残りの利用時間も画面右上などに表示すること。制限時間が来たら自動的に利用時間終了の表示及び利用不可にできるような設定が可能なこと。

また、いたずら対策として、電源再起動すると初期状態に戻る設定を実施すると同時に、有害サイトを見れなくするフィルタリングソフトも導入すること。

(11) マイナンバーカードの利用券への活用

通常のバーコードによる利用券のほかに、マイナンバーカードを利用した貸出機能を有すること。

そのためのリーダライタを用意し、業務システムでも活用可能にすること。

マイナンバーカードのJPKI利用者認証番号と連携し、マイナンバー(個人番号)やパスワードは利用しない。マイナンバーカードへの書き込み等を行わない。

マイナンバー利用者の統計業務では把握できるところ。

(12) 電子図書館連携

WEB-OPACの検索画面で、電子図書館資料を所有資料と同時に検索できること。利用者としてログインした場合、そのIDにて電子図書館画面遷移し、そのまま閲覧可能であり、予約までできること。

業務画面からも、利用者が電子図書館資料を借りている、および予約しているか把握できること。

業務の統計画面でも、貸出件数が把握できること。

(13) LANケーブルの再敷設

既設のLANケーブルをすべて張り替えること。規格はカテゴリ5Eとする。無線LAN用のLANケーブルも新規に敷設すること。敷設と同時に、無線LANアンテナの壁面に設置も行うこと。

(14) 利用者用タブレット端末の導入

タブレット端末(WindowsOS)を新規に導入する。利用者が館内で無線LAN経由でインターネット閲覧をすることを想定している。いたずら対策として、電源再起動すると初期状態に戻る設定を実施すると同時に、有害サイトを見れなくするフィルタリングソフトも導入すること。

貸し出しに関しては管理ソフトも導入すること。利用者カードによる貸し出しを想定している。

(15) 業務用タブレット端末の導入

タブレット端末 (WindowsOS) を新規に導入する。職員が館内で無線LAN経由で業務を実施することを想定している。業務用ノートパソコンと同等の設定を実施すること。

6. クラウドシステム運用要件

(1) 業務システム運用時間

- ・毎日8:00～21:00 (開館時間9:30～19:00を考慮すること。)

(2) WEBサービス運用時間

- ・24時間 365日 (計画的な停止、緊急メンテナンスを除く。)

(3) メンテナンス日程

- ・年1回以上バージョンアップ作業を行うこと (システム、OSのリビジョンアップ、セキュリティ対策など)。システム停止時は事前に図書館に連絡を行うこと。

(4) バックアップ

- ・バックアップは3世代以上取得すること。

7. データセンター基本要件

(1) 設置条件

- ① ISO/IEC 27001もしくはプライバシーマークを認証取得していること。
- ② あわせてISO/IEC 27018も認証取得していること。
- ③ データセンターは、国内に設置されたデータセンターであり、データセンター専用施設であること。
- ④ 電力会社から2系統 (本線・予備線) で受電していること。
- ⑤ 法定点検や工事等の際にも電力供給を止めることなく電力供給ができる対策を有すること。
- ⑥ 商用電力の供給が停止した場合、サーバーやその他データセンター設備に影響を及ぼさない非常用発電機が設置されていること。
- ⑦ 機器、設備等の安定稼働に影響を及ぼさないように一定の温度・湿度を保つための空調設備を有していること。
- ⑧ 火災を自動的に検出する熱感知器、煙検知器等とともに自動又は手動通報設備を備えていること。
- ⑨ モニタにより監視を24時間365日実施すること。

(2) データセンターと図書館間通信

- ① 通信の暗号化通信で接続すること。別途回線費用が増加する、別通信会社 (NTT社などの通信キャリア) の閉域網通信や、固定IPによる接続は不可とする。
- ② データセンターとの接続は、図書館からの直接通信とする。

(3) データセンターと利用者館通信 (WEBサービス)

- ① SSL通信を行い、ログインIDやパスワードを暗号化する手段を採用すること。
- ② 利用者への予約、督促メールは、クラウド提供会社の送信メールアドレスで運用すること。

8. 企画提案書等の作成要領

提案者は、以下の方法により企画提案書等を作成すること。

(1) 様式

提案資料は、常陸太田市立図書館図書管理システム更新に係る公募型プロポーザル実施要領（以下「実施要領」と言う。）で指定する様式とし、A4版で作成すること。

【企画提案書等】

- ① 企画提案書
- ② サービス機能仕様（要望）書（回答欄記入済分）
- ③ 見積書及び内訳書

※尚、上記提案資料はCD-Rに収録し提出すること。

(2) 作成に使用するソフト

CD-Rに収録する際の使用ソフトは、本市標準ソフト（マイクロソフト社製 Word、Excel、PowerPoint）、または他のソフトを使用する際はPDF形式で収録すること。

<留意事項>

- ① 企画提案書は、「(4) 提案を求める事項」に定める構成で作成すること。
- ② 提案者が必要と考える場合は補足資料を提出することができる。（補足資料の内容も上記CD-Rに収録する。）

(3) 見積を求める範囲

見積を求める範囲は、以下のとおりとする。見積額は、消費税及び地方消費税を除いた価格並びに税込価格を記載すること。

- ① ハードウェア
- ② 機器搬入・据付・現調作業
- ③ システム導入作業（データ移行含む）
- ④ サービス費用（5年総額）
- ⑤ 保守費用（月額）
 - ・ ハードウェア保守
 - ・ ソフトウェア保守
- ⑥ その他

(4) 提案を求める範囲

「企画提案書」は、以下の構成、内容により作成し、第1章から第6章は30ページ以内とすること。（各章の表紙や裏表紙等はページに含まない。）

- | | |
|-----|-----------------------------|
| 第1章 | 会社概況について |
| | ・ 取得資格 |
| | ・ 開発方針 |
| | ・ 実績（実施要領様式2の内容に準じて作成すること。） |
| 第2章 | 本事業への取り組み方針について |
| | ・ システムの特徴 |
| | ・ 使用機器 |
| 第3章 | 追加提案について |
| 第4章 | 導入について |

- ・スケジュール
 - ・導入体制（実施要領様式 3 の内容に準じて作成すること。）
- 第 5 章 データ移行について
- ・データ移行の基本方針
- 第 6 章 運用サポートについて
- ・運用サポート
 - ・サポート体制（実施要領様式 4 の内容に準じて作成すること。）
 - ・緊急時の対応

(5) 回答を求める範囲

別紙「常陸太田市立図書館 サービス機能仕様（要望）書」の対応可否欄に以下の要領で回答すること。

【記入要領】

- ① 対応可否欄に標準機能：◎、代替え機能の運用：○、カスタマイズ対応：△、対応不可：×を記入すること。
- ② 対応可否欄が◎以外であった場合、対応内容・方法について具体的に記入すること。

以 上

別紙『装置仕様書』

業務用端末（デスクトップPC）

本体	省スペース型
CPU	インテル(R) Core(TM) i5-12500 (4.6 GHz) 以上の性能を有すること
メモリ	8GB 以上
ハードディスク	内蔵型、SSD128GB 以上
CD-ROM	内蔵型、DVD-ROM
ディスプレイ	21.5 型フルHD液晶
キーボード、マウス	USB 109 キーボード、USB レーザーマウス
寸法	89 (W) × 298 (D) × 340 (H) mm (スタビライザ含まず)
USB ポート	Type-C USB 3.2 Gen1×1 Type-A USB 3.2 Gen2×2、USB 3.2 Gen1×2)、USB 2.0×4
その他	Windows 11Pro をインストールすること
	Office Standard 2021 をインストールすること
	保守条件 週 7 日 3 6 5 日 8:30～21:00 出張保守

業務用端末（ノートPC）

本体	ノート型
CPU	インテル(R) Core(TM) i5-1235U (4.4GHz) 以上の性能を有すること
メモリ	8GB 以上
ハードディスク	内蔵型、SSD128GB 以上
CD-ROM	内蔵型、DVD-ROM
ディスプレイ	15.6 型フル HD 液晶
キーボード、マウス	テンキー付きキーボード
寸法	307 (W) × 216 (D) × 17.9 (H) mm
USB ポート	Type-C USB 3.2 Gen2×1 Type-A USB 3.2 Gen2×2
その他	Windows 11Pro をインストールすること
	Office Standard 2021 をインストールすること
	保守条件 週 7 日 3 6 5 日 8:30～21:00 出張保守

業務用端末（タブレットPC）

本体	タブレット型
CPU	インテル(R) Core(TM) i5-1130G7 以上の性能を有すること
メモリ	8GB 以上
ハードディスク	内蔵型、SSD256GB 以上
CD-ROM	外付型、DVD-ROM
ディスプレイ	12.3 型ワイド TFT カラーIPS 方式液晶
無線 LAN	Wi-Fi 6 (2.4Gbps) 対応 (IEEE802.11ax/ac/a/b/g/n)、Wi-Fi Direct TM 準拠、Miracast [®]

寸法	283.3(W)×203.5(D)×8.8(H)mm
USBポート	Type-C USB4 Gen3×2 USB 3.2 Gen2×1
その他	Windows 11Pro をインストールすること
	保守条件 週7日365日 8:30～21:00 出張保守

バーコードリーダー

本体	光源は赤色 LED であること
	読取可能コードは、JAN/EAN/UPC(A・E)、CODE39、NW-7、ITF、Industrial2of5、IATA、CODE93、CODE128、EAN-128 であること
	USB インターフェイス
	保守条件 センドバック保守

スマートフォン用バーコードリーダー

本体	光源は白色 LED であること
	読取可能コードは、 【2次元バーコード】 QR Code、PDF417、Data Matrix など 【1次元バーコード】 JAN, EAN, UPC-A/E, ISSN, ISB N, NW-7 (Codabar) Interleaved 2 of 5 (ITF), ITF-6, ITF-14, Industrial 2 of 5, Code 39, Code 128, Code 11, Matrix 2 of 5, GS1 Databar (RSS-Expand, RSS-Limited, RSS-14) など
	USB インターフェイス
	保守条件 センドバック保守

レシートプリンター

印字方式	感熱式
インターフェイス	USB 接続
バーコード規格印字仕様	JAN/EAN-8/13、UPC-A/E、ITF (Interleaved 2 of 5)、Code39、Codabar (NW-7)、Code93、Code128、GS1-128 (UCC/EAN-128)
最大印刷幅	48～80mm (幅) × 25.4～2039.9mm (長さ)
印刷速度	紙幅 83～58mm : 最大 260mm/秒 紙幅 57～38mm : 最大 160mm/秒 紙幅 37～25.4mm : 最大 80mm/秒
フォント	95 英数字、国際文字、拡張グラフィックス、漢字 JIS-1990、特殊文字
給紙方式	ロール紙 (外巻き)
連続印刷、カット印刷	58、60、80、83mm (幅) × 25.4～2039.9mm (長さ)
その他	端末に接続するための対応ドライバを用意すること
	業務用クライアントに接続すること
	電源ユニット、AC ケーブル、USB ケーブルを添付すること

	保守条件 週 5 日	9:00~17:00 出張保守
--	------------	-----------------

OPAC 端末 (タッチパネルタイプ)

本体	省スペース型
CPU	インテル(R) Core(TM) i5-12500 (4.6 GHz) 以上の性能を有すること
メモリ	8GB 以上
ハードディスク	内蔵型、SSD128GB 以上
CD-ROM	内蔵型、DVD-ROM
タッチスクリーン液晶ディスプレイ	17 インチ TFT カラー 方式 抵抗膜 (5 線式) 応答速度 15ms 以下 分解能 2048 x 2048 透過率 80% 通信ポート USB
キーボード、マウス	USB 109 キーボード、USB レーザーマウス
寸法	89 (W) × 298 (D) × 340 (H) mm (スタビライザ含まず)
USB ポート	Type-C USB 3.2 Gen1×1 Type-A USB 3.2 Gen2×2、USB 3.2 Gen1×2)、USB 2.0×4
その他	Windows 11Pro をインストールすること
	保守条件 P C 週 7 日 3 6 5 日 8:30~21:00 出張保守 タッチパネ 週 5 日 9:00~17:00 出張保守

インターネット閲覧 PC

本体	省スペース型
CPU	インテル(R) Core(TM) i5-12500 (4.6 GHz) 以上の性能を有すること
メモリ	4GB 以上
ハードディスク	内蔵型、500GB 以上
CD-ROM	内蔵型、DVD-ROM
ディスプレイ	19 型 SXGA 液晶
キーボード、マウス	USB 109 キーボード、USB レーザーマウス
寸法	89 (W) × 298 (D) × 340 (H) mm (スタビライザ含まず)
USB ポート	Type-C USB 3.2 Gen1×1 Type-A USB 3.2 Gen2×2、USB 3.2 Gen1×2)、USB 2.0×4
その他	Windows 11Pro をインストールすること
	下記ソフトをインストールすること フィルタリングソフト キーボード制御ソフト (いたずら防止) 電源再起動による初期状態復旧ソフト
	保守条件 週 7 日 3 6 5 日 8:30~21:00 出張保守

利用者用タブレットPC

本体	タブレット型
CPU	インテル(R) Core(TM) i5-1130G7 以上の性能を有すること
メモリ	8GB 以上
ハードディスク	内蔵型、SSD256GB 以上
CD-ROM	外付型、DVD-ROM
ディスプレイ	12.3 型ワイド TFT カラーIPS 方式液晶
無線 LAN	Wi-Fi 6 (2.4Gbps) 対応 (IEEE802.11ax/ac/a/b/g/n)、Wi-Fi Direct™準拠、Miracast®
寸法	283.3(W)×203.5(D)×8.8(H)mm
USB ポート	Type-C USB4 Gen3×2 USB 3.2 Gen2×1
その他	Windows 11Pro をインストールすること
	保守条件 週 7 日 3 6 5 日 8:30~21:00 出張保守

felica 用 IC リーダー

各種規格	<ul style="list-style-type: none"> ● 日本：第 AC-12005 号 ● アメリカ：FCC ID: AK8RCS380 ● ヨーロッパ：CE RE(2014/53/EU)
通信方式	ISO/IEC 18092 (212 kbps / 424 kbps Passive communication mode) に準拠 ISO/IEC 14443 Type A / Type B に準拠
通信距離※ ¹	約 5 mm (機器外装面からの距離)
搬送波周波数	13.56 MHz
通信速度 (対カード・デバイス)	106 kbps※ ² 、212 kbps、424 kbps※ ³
対応カード・デバイス※ ⁴	<ul style="list-style-type: none"> ● FeliCa Standard ● FeliCa Lite ● FeliCa Lite-S ● FeliCa Link ● FeliCa Plug (NFC Dynamic Tag) ● モバイルFeliCa IC チップ搭載携帯電話 ● ISO/IEC 14443 Type A、MIFARE、ISO/IEC 14443 Type B ● MIFARE Classic ● MIFARE Ultralight / Ultralight C ● MIFARE DESFire / DESFire EV1 ● MIFARE PLUS ● SmartMX ● Jewel/Topaz

	<ul style="list-style-type: none"> IC 運転免許証 マイナンバーカード
API	PC/SC Ver. 2.0、FeliCa ライブラリー
外部インターフェース	USB (Full-Speed)
使用環境 ^{※5} (結露、氷結のないこと)	温度 5 °C ~ 35 °C 湿度 10%RH ~ 90%RH
保存環境 (結露、氷結のないこと)	温度 -20 °C ~ +60 °C 湿度 10%RH ~ 80%RH
質量	約 36 g (USB ケーブル除く)
外形寸法 (幅×高さ×奥行き)	約 60 mm×11 mm×100 mm
動作電圧、消費電流	DC 5 V、動作時最大 200 mA
その他	保守条件 センドバック保守

カラープリンター (A3)

仕様	A3 対応カラープリンター
最高解像度	9,600dpi 相当 × 1,200dpi
印刷方式	レーザービーム乾式電子写真方式 (半導体レーザー)
用紙サイズ	A3、B4、A4、B5、A5、A6、レター、ハガキ
速度	片面 カラー A4 ヨコ : 30 頁/分、A3 : 17.2 頁/分 モノクロ A4 ヨコ : 30 頁/分、A3 : 17.2 頁/分
両面印刷機能	標準対応
給紙	305 枚給紙用
接続	100BASE-TX
その他	保守条件 週 5 日 9:00~17:00 出張保守

モノクロレーザープリンター (A3)

仕様	A3 対応モノクロプリンター
最高解像度	1,200dpi × 1,200dpi
印刷方式	LED 乾式電子写真方式
用紙サイズ	A3、B4、A4、B5、A5、A6、レター、ハガキ
速度	片面 A4 ヨコ : 32 頁/分、A3 : 18.2 頁/分
両面印刷機能	標準対応
給紙	250 枚給紙用
接続	100BASE-TX
その他	保守条件 週 5 日 9:00~17:00 出張保守

ハンディーターミナル

本体	ハンドヘルドタイプリーダライタ
	表示方式 1.77 型 TFT カラーLCD 65,536 色

	CPU 32bit RISC CPU
	キー入力 十字キー1個(4方向)、トリガキー1個、ファンクションキー3個、多機能キー2個(L・R)、 データ入力キー(テンキー、ENTキー、クリアキー、マイナスキー、小数点キー)14個、電源キー
	スキャン回数 100 スキャン/秒
	対応バーコード JAN/EAN/UPC(アドオンコード対応)、CODE128、 GS1-128、CODE39(フルASCII対応)、NW-7、CODE93、 ITF、インダストリアル 2of5、COOP2of5、GS1 DataBar
	バッテリーパック 専用リチウムイオンバッテリーパック(3.7V、1100mAh) サイクル寿命:500回 連続使用時間:約65時間*
	通信方法 USB接続(有償の通信ソフトは不可)
付属品	USB通信接続ユニット1台 5連充電器 2台
その他	保守条件 センドバック保守

スイッチングハブ

項目	説明
8ポートハブ	スイッチングハブ8ポート ギガビット対応 金属筐体 電源ケーブルの抜け止めあり
その他	保守条件 週7日365日 8:30~21:00 出張保守

ブロードバンドルータ

項目	説明
対応回線およびサービス網	WAN、LAN×4ポート、全ポートにギガビットイーサネット搭載していること USB データ通信端末による3Gモバイルインターネット機能に対応していること BRIポート搭載しISDNや高速デジタル専用線(64K/128K)に対応していること VoIP機能によるIP電話サービスの利用や、内線VoIP網の構築が可能なこと 設定が日本語GUIにより簡単に実現可能なこと SNMPによるネットワーク管理が可能なこと

使用用途	クラウドサービス接続、インターネット接続
その他	保守条件 週7日365日 8:30~21:00 出張保守

バックアップ用ディスク 1台

項目	説明
ポータブルハード ディスク	インターフェース USB3.0/2.0 耐震衝撃スペック 米国 MIL 規格「MIL-STD-810G 516.6 procedure IV」に準拠 電源 USB バスパワー 容量 2TB
使用用途	主に、各パソコンのイメージバックアップ（OSなどをふくむ、プログラムのすべてを圧縮し保存）
保守	保守対象外

ソフトウェア 一式

項目	説明
業務ライセンス	職員用業務ライセンス 16 利用者向けOPACライセンス 5
ウイルス対策ソフト	全端末/5年分
パソコンバックアップ ソフト	HDD全体をあらかじめイメージバックアップしておき、パソコンのHDD故障時などに復旧させるソフト 全端末
ホームページ作成ソフト	ホームページをメンテナンスするソフト（ホームページビルダー等） 1ライセンス
利用者いらずら防止ソフト	OPAC、インターネットPCにキーボードを接続して使用する際に、機能を制限するソフト
インターネットパソコン用 フィルタリングソフト	利用者が不正なホームページを閲覧できないようにブロックするソフト/5年分
インターネットパソコン用 初期状態復旧ソフト	利用者による不正使用でパソコンのOS等が破壊されたときに、電源の再起動により初期状態に復旧できるソフト
インターネットパソコン用 閲覧時間制限ソフト	一回の利用が30分以内など、利用者の使用時間を制限できるソフト